

第74回国民体育大会〈会期前実施競技〉選手団出発式

第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体2019」の総合開会式に先立ち、9月7日（土）～16日（月）まで会期前実施競技が開催されます。水泳競技（競泳、水球、オープンウォータースイミング）、バレーボール競技（ビーチバレーボール）、体操競技に出場する選手団の皆さんの出発式が、8月29日（木）県庁で行われました。



選手団出発式の様子



上田副知事から団旗を受け取る ^{はら} ^{りく} 原 陸 選手
(ビーチバレーボール競技、県立西彼農業高等学校3年)



選手代表決意のことば 体操競技少年女子

^{くりもと} ^{さきえ} 栗元 咲英 選手 (聖和女子学院高校3年)



私たち監督・選手は、皆様からの激励の言葉をいただき、感激とともに、長崎県の代表であることを誇りに思っています。ここまで来るには決して安易な道ではなく、悔しい思いもたくさんしてきました。茨城国体では、私たちを支えてくださった全ての方々に感謝の気持ちを忘れず、一生懸命努力してきた自分たちの力を信じ、「チーム長崎」一丸となって、全力で戦ってくることを誓い、決意の言葉とします。

上田副知事激励のことは（一部抜粋）

監督・選手の皆様、国体へのご出場、誠にありがとうございます。これもひとえに、皆様方の日頃の努力の賜物であり、各競技団体の熱心なご指導に対しまして、深く感謝申し上げます。

さて、昨年の福井国体におきましては、チーム長崎として一丸となって、各競技で戦っていただきましたが、残念ながら総合成績41位という結果となりました。令和初の茨城国体では、決意を新たにチーム長崎一丸となって戦っていただきたいと思います。

いよいよ「いきいき茨城ゆめ国体」が開催されますが、ここにお集まりの皆様が、本県選手団の先陣を切って出場されます。皆様の活躍が、後に続く選手団に勢いと勇気を与え、目標である「総合成績20位台復活」への足掛かりになることを期待しております。そのためにも、どうか最高のコンディションで大会に臨んでいただき、日々鍛えぬいた力と技を存分に発揮され、本県躍進のためにご尽力いただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、皆様の茨城国体での活躍を祈念いたしまして、激励のご挨拶といたします。選手の皆さん、頑張ってください。



5月末から佐賀県を主会場に開催された九州ブロック大会においては、台風の影響による悪天候や猛暑が続く中、各競技において本県選手の活躍が光り、24競技47種目で本国体の代表権を獲得しています。

さらには、先月、カヌースプリント男子カヤックフォア500mで東京オリンピック出場権を獲得した水本 圭治選手の活躍など、郷土の選手が活躍する姿は、県民の方々に多くの感動と勇気を与えていただいています。

この勢いに乗って、チーム長崎が一丸となって「総合成績20位台復活」を達成していただきますよう、選手の皆さんの大いなる健闘を祈念いたします。

令和元年9月5日

長崎県教育委員会
教育長 池松 誠二